

2022

子ども演劇

ワークショップ

in 小ホール

平成28年より始まった子ども演劇ワークショップでは、
小中学生の参加者が地元劇団の演出家や役者たちと、
長期間のワークショップの中で作品を創り、発表公演を行ってきました。
今年度は感染症対策を行いながら、「猿ヶ島」(原作:太宰 治)を題材とした
創作ワークショップを行います！
教文小ホールで、たのしく演劇作品を創り上げませんか？

顔合わせ

10月8日(土)
10:00~12:00

▲ WS 1 日目 ▲
11月18日(金)
17:00~20:00

▲ WS 2 日目 ▲
11月19日(土)
13:00~20:00

▲ WS 3 日目 ▲
11月20日(日)
13:00~20:00

会場

札幌市教育文化会館 小ホール
※10月8日(顔合わせ)のみ、4階 研修室402で行います

定員

10名(先着順、定員に達し次第終了)

受講料

全4日間通し 3,000円(税・保険料込)
※10月8日(顔合わせ)にお支払ください

対象学年

小学4年生~中学3年生

講師

納谷 真大(なやまさとも)

イレブンナイン代表 脚本家・演出家・俳優



札幌で活動する演劇ユニットELEVEN NINES(イレブンナイン)代表。北海道演劇財団理事。早稲田大学卒業後、東京の劇団、富良野塾を経て、2004年、演劇ユニットイレブン☆ナインを結成。2008年に札幌に拠点を移す。札幌文化芸術劇場 hitaru オープニングシリーズ事業「ゴドーを待ちながら」や、京都の人気劇団ヨーロッパ企画の本公演にも出演するなど客演も多数。道内外で行っているワークショップも各方面から高い評価を受けている。2019年からは札幌市教育文化会館事業である子ども演劇ワークショップ公演の作・演出を担当。

講師からの
コメント

本当なら、沢山の時間を費やして、小中学生の皆さんと劇をつくりたいのですが、流行り病のせいでそれが叶えられません。ごめんなさい。だけど、それならばと、3日間で短い劇をつくりたいと考えました。ハードな3日間になるとおもいますが、楽しく劇を生み出せたらと、おもってます!!!

申込方法

募集開始 2022年9月10日(土)10:00~

教文ホームページの専用申込フォームより
必要事項を入力の上、お申込みください▶



※原則、全4日間参加可能な方のみ受け付けております
※傷害保険は主催者で加入いたします
※主催者が定める規定による対象者を除き、受講料の払い戻しはいたしません
※申込受付後、メールにて詳細をお送りします。「@kyobun.org」からのメールを受信できるよう設定の確認をお願いいたします

※感染症対策にご協力ください ※当館にはお客様用の駐車場がございませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください
※ワークショップ実施中、報道あるいは記録用のカメラが入ります。また、撮影した写真・ビデオは広報および公開アーカイブとして使用いたします

主催/札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団) 後援/札幌市、札幌市教育委員会 制作/札幌市教育文化会館事業課、ELEVEN NINES、tatt Inc.

【お問い合わせ】 札幌市教育文化会館 事業課 TEL:011-271-5822(9:00~17:00 休館日を除く) 〒060-0001 札幌市中央区北1条西13丁目
WEB: <http://www.kyobun.org> ※大規模改修工事に伴い、2023年1月1日~2024年9月30日まで全館休館いたします